

別紙 1 指摘及び改善項目

- ◆: 第 1 回意見交換会を受け実施した項目
- : 第 2 回意見交換会を受け実施した項目
- : 継続的に対応検討中の項目

指摘事項	対応
(1) 登録方法に関する事項 - 登録手続きを簡素化すべき 仮パスワードの発行など登録時の手続きが煩雑である。本パスワードの桁数が過剰(英大文字、英小文字、数字、記号の 4 種類のうち 3 種類以上の文字を用いて 10～12 桁)であり、登録を躊躇する原因となっている。配信情報に秘密のものはなく、セキュリティを高くする理由が不明である - 配信希望項目の選択時に内容を参照できるようにすべき。 登録時に配信を希望する項目を選択できるが、実際にどのような情報が PMDA から送られるのかが項目名のみからは確認できない - 登録できる者が医薬品安全管理責任者のような特定の職にある者に限定されていないことを明示すべき	- 登録時のパスワードを簡略化(2 種類以上の文字で 4～12 桁)(平成 23 年 2 月 18 日より) - 更にパスワードを不要とする改修を引き続き予定(平成 23 年度中できうだけ早期に実施) - 配信希望項目ごとに配信見本を表示し参照できるようにした - 新規登録画面で各項目(特に、メール配信種別)について、端的な表現とし、わかりやすい表示とする変更を予定している - 医療従事者、医薬品・医療機器関連企業、行政、一般の方も含め、どなたでも登録できることを情報提供ホームページの登録ページ、リーフレット等においてより一層分かりやすく周知をした
(2) メールの内容に関する事項 配信される情報の概要が、メールの中で一目で	メール内容を以下のとおりの一部変更した。(別図参照)

<u>わかるようにし、短時間で情報の要否を判断できるようにすべき</u> メールに記載されたリンク先URLは、情報が直接見られるものとすべき。	- メールタイトルの具体化 - 配信情報の概要の記載 - 回収状況の明記 - メール本文部分のデザインの変更 ◆配信メールに記載するURLについては、これまで、各コンテンツのトップページや検索ページにリンクしていたが、該当情報が直接見ることができないものに変更した。 特に、承認情報については、審査報告書検索ページのURLを記載する代わりに、検索を行わずに直接情報が期間限定でみられるページを作成し、当該URLを記載するように変更した。 ◆医療現場に役立つ情報という観点から、配信内容の充実にも随時取り組んでいくこととしている。最近では、東日本大震災の対応のため、厚生労働省から発出された医薬品、医療機器に関する特に重要な通知（9件）等についても発出後直ちに配信をしたなどの対応を行った。
(3) サービスの周知 - 従来の通称「プッシュメール」では、サービスの内容がわからないので、サービスのわかりやすい名称にすべき。 - PMDA メディナビの医療関係者への更なる周知に努めるべき（情報提供ホームページの改善を含む） 本サービスの周知が十分ではなく、医療関係者などに	◆わかりやすく親しみやすい愛称を公募し（平成22年10月～11月）、「PMDA メディナビ」との愛称を決定、公表（平成23年1月26日） ●意見交換会構成員の協力を得て、各医療関連団体の会員への周知を行った（関連団体ウェブサイトをのPMDA メディナビ登録ページのバナー掲載、会員に向けた登録依頼のメール配信、機関誌でのリーフレット折り込みによる会員へのご案内、団体の研修会や会合でのPMDA メディナビの紹介の

知られていない	場の提供等具体的協力状況は別表のとおり) ●PMDA メディナビのリーフレットをリニューアルし、どなたでも無料登録ができること、登録方法について見直し、配信メール例を掲載する等、改善を図った。 ●専門誌への広告掲載開始。これまで、日本医事新報に広告を掲載した。 ●日本看護協会の関連病院、宮城県医師会等のご協力を得て、リーフレットの配布も行っている ●医薬品・医療機器安全性情報、DSU 等でも、PMDA メディナビの広報を行っている
(4) その他 ・ <u>携帯電話やスマートフォンなどでの利用を検討するなど、受信側の通信環境に配慮すべき</u> ・ <u>過去の履歴について、検索できるようにすべき。</u> ・ <u>新たな項目が追加された場合に、配信の設定を変えないと配信されないのでは定期的にメンテナンスするような仕組みがほしい</u> ・ <u>医薬品については薬効分類の表示がほしい</u>	○添付ファイル付きメール配信の実施を検討中 ○情報量の少ない情報端末に対応して、タイトル、リンク先の修正、概要の記載、デザインの変更等、視認性を高める検討中。 ○その他、『配信内容の改善・充実』『広報活動の強化』『システム性能及び操作性の改善』の3 方面から多角的に検討し、今後継続的に改善を進めるととする。

(従来の配信メール本文の例)

医薬品医療機器総合機構です。
 本日「医薬品・医療機器等安全性情報」(No. 273, 2010年10月26日付)が発出されましたのでご案内いたします。
 「医薬品・医療機器等安全性情報」は当機構ウェブサイト
 (http://www.info.pmda.go.jp/iyaku_anzen/anzen2010.html)でご覧いただけます。

一覧ページへの
リンクのみ

(改善した配信メール本文の例)

——【PMDAメディアナビ】——

「医薬品・医療機器等安全性情報」発出のお知らせ (2011/03/23)

配信内容の視認性を向上

PMDA (医薬品医療機器総合機構) です。
 本日、「医薬品・医療機器等安全性情報」が発出されましたのでお知らせいたします。

■2011年3月23日「医薬品・医療機器等安全性情報」No. 278
http://www.info.pmda.go.jp/iyaku_anzen/file/PMDSI278.pdf

(No. 278の内容)

1. 下大静脈フィルターに係る添付文書の改訂指示等について
2. PMDA メディアナビを活用した安全対策の推進について
3. 重要な副作用等に関する情報
 - 【1】イソソルビド
 - 【2】温清飲
4. 使用上の注意の改訂について (その224)
 五淋散他 (17件)
5. 市販直後調査の対象品目一覧

個別の情報ページへの直接リンク

概略の追加